

平成29年 水道水質関連事故事例

事業名等	都道府県	発生日	水道の種類	施設概要(水源)	事故概要	事故原因	今後の対応	備考
中津市土田簡易水道	大分県	平成29年1月12日	簡易水道	緩速ろ過 (深井戸、湧水)	1月12日に色度で基準値超過が確認された為、飲用制限を行った。給水袋にて各戸に飲用水を配布し対応。水源を深井戸のみに切り替え、同日20時頃に基準値以下となった為、飲用制限を解除。健康被害は発生していない。	不明	原因究明	
津久見市保戸島四浦東簡易水道	大分県	平成29年1月23日	簡易水道	緩速ろ過 (ダム)	1月23日に濁水発生の通報があり、調査を行ったところ、色度で基準値超過が確認された為、飲用制限を行った。原水の確認やろ過池の切り替え及び送水管の洗浄等により、同日22時頃に基準値以下となった為、飲用制限を解除。健康被害は発生していない。	ろ過の不具合	水質管理の徹底による再発防止	
浜松市飲料水供給施設	静岡県	平成29年2月7日	飲料水供給施設	緩速ろ過 (表流水)	2月7日給水栓にて採水。2月21日に水質検査の結果を受理し、pH8.9、色度11度と基準値超過が確認された為、飲用制限を行った。pH値が異常な水源からの取水制限や、ろ過池砂層厚の確保を行うとともに、追加調査を継続。健康被害は発生していない。	水源上流より温泉水湧出。ろ過池砂層厚不足。	追加調査の継続、pH値が正常な水源の整備、沈殿池の定期的な清掃、ろ過池砂層厚の確保	
銚田市水道事業	茨城県	平成29年4月18日	上水道	急速ろ過 (深井戸)	4月18日に濁水発生の通報があり、当該浄水場からの配水を停止した。他浄水場からの応援で断水はしなかったが、安全確認まで飲用制限を行った。4月19日にマンガン及びその化合物(0.095mg/l)、色度(6.6度)で基準値超過が確認されたが、4月20日に基準値以下となった為、飲用制限を解除し対応を終了。健康被害は発生していない。	ろ過の不具合により、マンガンが配水池へ流入(推定)	原因究明及び修繕等対策の実施	
高松市水道事業	香川県	平成29年4月28日	上水道	船舶給水	4月28日10時頃、貨物船において、水道給水施設を使って飲料水を船内に送ると同時に、海水をくみ上げるポンプの動作確認を行っていたところ、船内配管のバルブを閉め忘れていた為、海水が水道給水施設を逆流し、配水管に流入した。同日12時頃、住民から水道水が塩辛いと通報があり、水質異常を確認、水道水の使用停止を広報し、同日14時から20時まで応急給水を実施。同日14時半頃、原因特定し、海水の流入停止。同日22時頃洗管作業終了。5月1日12時受水槽清掃終了。健康被害は発生していない。	船内配管のバルブの閉め忘れによる海水の混入	船舶給水管理者及び作業への改善指導	
浜松市水道事業	静岡県	平成29年5月15日	上水道	急速ろ過 (表流水)	5月15日13時40分頃、取水口付近にて鮎5匹がへい死していると水道施設点検業者より連絡が入る。同日15時30分頃から給水停止を行い、給水車による応急給水を実施。同日18時30分頃、簡易水質検査結果にて異常なしが確認され、給水停止を解除し、飲用制限は継続。5月19日14時頃、全項目検査にて水質基準適合を確認し、飲用制限を解除。健康被害は発生していない。	不明	水源の環境変動への監視体制について検討	
与謝野町水道事業	京都府	平成29年6月12日	上水道	緩速ろ過 (表流水)	6月12日21時頃、住民より水道水が油臭いとの通報を受け原因調査したところ、浄水場の取水地点上流の工事現場で発電機用の燃料(軽油)がもれ、溪流に流入したと判明。22時30分、飲用制限を開始し、広報車及び自治会により広報するとともに、同時刻より取水停止を行った。6月13日5時より給水車3台で応急給水を行う。同日11時頃、汚染されていない予備水源から取水し、浄水場内の洗浄を開始。27日、水質試験の結果、異常がないことが確認された為、飲用制限を解除。飲用制限後(6月13日)に2名に下痢の症状が発生した。(翌日には回復。因果関係は不明。)	工事現場からの軽油流出	予備水源の活用	
飲用井戸等	山梨県	平成29年6月24日	飲用井戸	消毒のみ (浅井戸)	6月24日～26日に掛けて体調不良者が発生し、6月27日に保健所職員が確認した。6月28日に対象者の検便(検体)を山梨県衛生環境研究所で検査し、6月30日にカンピロバクターが検出された。施設による貯水槽での塩素消毒が徹底され保健所が施設の飲用水を検査し、7月2日カンピロバクターの陰性が確認された。18名が下痢、腹痛、発熱の症状を発生し、うち10名がカンピロバクター・ジェジュニが検出された。	塩素消毒の不徹底	井戸の改修及び定期的な水質検査の実施	
専用水道 (駅)	北海道	平成29年7月5日	専用水道	消毒のみ (深井戸)	7月5日に採水した水よりテトラクロロエチレンが0.012mg/L検出された。給水箇所全てに「飲用禁止」の表示を行うとともに市水道水にて希釈を行う。7月10日に飲食店の営業を一時停止し、市水に切り替えた上で、7月15日に営業を再開した。7月25日に駅内全量市水へ切り替え後、水質検査を実施し、異常がなかった為、7月27日に飲用制限解除した。健康被害は発生していない。	原水水質の悪化、給水範囲の誤認	専用水道を廃止し、全量市水への切り替えを検討。	
秩父広域市町村圏組合水道事業	埼玉県	平成29年7月18日	上水道	急速ろ過 (表流水)	7月18日に採水した浄水場内給水栓の水質検査結果書の報告があり、2-メチルイソボルネオールが0.000021mg/L検出された。取水口での活性炭注入量を増加し対応。健康被害は発生していない。	原水水質の悪化	原水及び給水の臨時水質検査を実施し皆野浄水場取水口での活性炭注入。	

比立内簡易水道	秋田県	平成29年7月24日	簡易水道	緩速ろ過 (表流水)	7月22日～23日にかけての大雨により、浄水場のポンプ及び発電機が冠水し、軽油及び潤滑油が混入。7月24日、配水池等を洗浄し、給水区域内の消火栓にて管内洗浄を実施。合わせて、飲用制限を行うとともに、給水拠点を5箇所設置。7月27日まで油臭が確認された為、配水池等の洗浄を実施するとともに、検査機関へ水質検査を依頼し、給水拠点も6箇所へ増設した。7月28日の水質検査で異常がなかった為、対応終了。健康被害は発生していない。	ポンプ等冠水による油混入	地下に排水管を設置	
高梁市水道事業	岡山県	平成29年8月8日	上水道	消毒のみ (浅井戸)	8月8日、住民からの通報により異常確認。最大でアルミニウム及びその化合物 0.28mg/L、色度 5.3度、濁度 11度を検出。取水停止し、管内の水の入れ替えを実施。8月9日、給水末端で異常がないことを確認し、給水再開。健康被害は発生していない。	ダイバーによる取水 井内確認するも不明	基準超過項目の監視強化	
埼玉県水道用水供給事業	埼玉県	平成29年8月9日	用水供給	急速ろ過 (表流水)	8月9日、浄水場浄水にてジクロロ酢酸等の濃度上昇を確認した為、前塩素処理から中間塩素処理に切替え生成を抑制。送水管路上での排水を実施。8月10日、影響市町の受水地点でジクロロ酢酸0.036mg/L、トリクロロ酢酸0.036mg/Lが検出されるが、受水市町の配水池出口では基準値以内を確認。8月11日、基準値以下になったことから配水池での水質検査を終了。健康被害は発生していない。	河川におけるハクレン 魚卵及び降雨に伴う高濁度	魚卵多量流下時の取水のピークカット 及び水融通による対応	
浜松市飲料水供給施設	静岡県	平成29年8月9日	飲料水供給施設	消毒のみ (浅井戸)	8月9日採水の水質検査結果において一般細菌300CFU/ml、大腸菌を検出。散水栓やシャワー室等に給水している為、飲用制限を実施。8月21日、塩素注入設備の調整を行い、9月5日、水質試験の結果、異常がないことが確認された。健康被害は発生していない。	塩素注入量の不足	水質検査による監視強化、定期的な塩素注入量の確認	
朝来市水道事業	兵庫県	平成29年9月18日	上水道	急速ろ過 (ダム)	9月18日、浄水場内の濁度計にて2度以上を検出。同日、市内全域に濁水について広報するとともに、濁水除去処理対応。9月19日から給水作業実施。9月20日、洗管作業実施し、濁水が解消した為、対応終了。健康被害は発生していない。	原水高濁度及び水質 変化	監視体制の見直し検討、緊急時の対応 体制検討	
函南町水道事業	静岡県	平成29年9月26日	上水道	急速ろ過 (湧水)	9月26日、住民より異臭の通報。浄水場原水取水ピットにおいても異臭を確認。給水制限の広報を実施するとともに、給水車を配置。トルエン(0.0079mg/L)とキシレン(0.0014mg/L)が検出された。9月27日、異臭を感じる場合には煮沸するよう広報。給水末端、浄水場内の水質試験の結果、基準値以内であることを確認。9月28日、水質試験の結果、基準値以内であることを確認したが、給水配布及び洗管作業を継続し、9月29日、収束宣言を行った。健康被害は発生していない。	不明	原因究明、浄水場設備の改善	
簡易水道	東京都	平成29年9月26日	簡易水道	消毒のみ (浅井戸)	9月26日、貯水槽水道施設の立入検査時に、複数施設において残留塩素が不検出。配水池の次亜塩素酸ナトリウムの貯蔵タンクが空になっていることが発見。塩素注入量を増加し、排水作業を実施。9月27日、配水池及び給水栓にて残留塩素検出された為、対応終了。健康被害は発生していない。	次亜塩素酸ナトリウ ムの補充不足	残留塩素濃度監視の徹底、施設管理 の徹底	
川崎町水道事業	宮城県	平成29年10月2日	上水道	急速ろ過 (表流水)	10月2日採水の水質試験結果においてトリクロロ酢酸0.042mg/Lを検出。漏水により配水池水位が低下し、ろ過速度が過大になったことに伴う浄水不良により、有機物質が多くなり次亜塩素酸ナトリウムと反応したことが原因と考えられた。10月5日及び6日に漏水調査のため給水停止を行った。その後摂取制限を行いつつ、漏水箇所の特定及び修繕を実施し、11月10日に基準値以内と確認され、11月13日に摂取制限を解除した。健康被害は発生していない。	漏水による配水池低 下に伴う浄水処理不 良	ろ過砂入替工事の実施。漏水多発地区 配水管布設替工事の実施。	
専用水道	大阪府	平成29年10月17日	専用水道	急速ろ過 (深井戸)	10月17日採水の検体にて残留塩素0.05mg/Lを検出。同日、摂取制限を実施した。井戸の清掃により、水質が安定しなかったことや、井水取水ポンプ及び取水配管の更新により、従来の取水流量が変わったことが原因と考えられた。10月20日、残留塩素0.1mg/L以上継続して検出されていることを確認し、摂取制限を解除。健康被害は発生していない。	井戸清掃、取水ポン プ及び取水配管の更 新に伴う取水流量の 変動	施設の日常管理の徹底、市水混合利 用の検討、後次亜注入設備設置の検 討	
専用水道	福岡県	平成29年12月18日	専用水道	消毒のみ (深井戸)	12月18日採水の水質試験結果にて水銀0.00162mg/Lを検出。原水の臨時検査を実施した結果、12月28日に2つある取水のうちの1つの深井戸から水銀の検出が確認され、深井戸を取水停止。異常のない別の深井戸からの取水とし、12月29日飲用停止を周知。水量が不足したため、関係機関と協議し、1月17日代替水源として温泉水との混合を検討し、水質試験の結果で水質基準を満たすことが確認できた。健康被害は発生していない。	自然由来の水銀と推 定	施設洗浄し、末端給水栓にて水質基準 適合が確認され次第、混合水での暫定 給水を実施予定。(対応中)	